安全広報誌

安衛委　Ｎｏ１２８
平成２４年１０月９日
安全衛生推進委員会

安全パトロール実施

全国労働衛生週間にちなみまして、六日（土）に安全衛生パトロールを実施いたしました。

社長および安全衛生推進委員が、公共災害復旧工事（堀越川）、道路橋りょう整備（基幹）工事国道２８８号、道路橋りょう整備（交付）工事国道２８８号、公共下水道事業管渠布設工事、中原１号線舗装新設工事、入ノ作１号線道路改良工事、関本小学校体育館建築工事、地域づくり交流促進工事、槻木線道路修繕工事、大堰停車場線道路改良工事、湯田線道路改良工事の各現場を視察し安全性に欠けている点を現場担当者に指示し是正させるように指導してきました。

今回のパトロールで、社旗や安全旗が風などの影響ではずれている現場が見受けられましたので、毎朝の朝礼等ＫＹＫを行うと共に、安全旗や掲示板のはがれ等もチェックしておくようにしてください。

十月十一日（木）は県中建設事務所及び郡山労働基準監督署の合同安全パトロールが実施されますから、工事概要、本日の作業内容安全対策指示事項、各種資格者証の提示が出来るように準備をしておいてください。

各自事故防止

現場での事故や、通勤途中での事故などで負傷した場合、労災保険通勤災害保険が適用になりますが、通常賃金の六割しか支給されません。支給期間は長くて一年六ケ月で打ち切られてしまいます。その後の後遺症などがあれば、障害者年金から支給されるだけです。

交通事故も同じで自賠責保険で定められた分しか支給されません。任意保険の加入により限度額まで支給されます。労災事故や交通事故で負傷してしまえば、収入は減少してしまいますし治癒しても、元の生活には戻れませんので、事故は絶対に起こさないように各自注意して作業してください。

各現場での安全対策又はヒヤリ体験談

今回は、田村市陸上競技場災害復旧工事を担当しました金田仁さんです。

入社間もなく大規模な工事を担当させて頂き、内心ハラハラドキドキで開始しました。仕事については、専門の下請けさんが当たる為問題はないと思いましたが、市の運動公園内なので、一般の利用者が多数出入りすること。又、駐車場を共用しながら工事車両を運行させなければならない為、まずは「交通対策」に重点を置きました。

場内については、監督員、施設管理者と打合せを実施し、イベント開催時は大型車両の運行が伴う作業がラップしないよう工程を調整しました。

又、工事車両の駐車場エリアを明確に区画し、他車両と隔離することで接触事故等のトラブル防止を図り、場外については、通退勤時の安全運転の励行を重点に掲げました。以上について、新規入場時に周知し、朝礼で繰り返し注意喚起した結果無事故で終えることが出来ました。

次に、「安全対策」については、工事の特性上人力でゴムマットを張り付ける作業を、風通しの悪い競技場内で一番暑い時期に実施しなければならないため、『熱中症対策』に重点を置きました。

休憩所、冷蔵庫、エアコン、熱中症セットとあらゆる物を準備し、体調管理、水分と、休憩をこまめに摂るように毎朝指導しましたが、最後には我々もダウンしそうになり、ヘルメット、トラチョッキは着用しなくても良しとしました。あの猛暑の中、約百人の作業員が関わりましたが一名もダウンすることなく、工事を完了出来たことは、作業員の皆さんの気力に感謝するばかりです。残念ながら、最後に来て、カッターで切り傷をおう不慮の事故が発生し心配をかけましたが、幸い大事に至らずホットしました。

教訓として、安全に、これで良しという事は無い。を旨とし、今後の安全活動にいかして生きたいと思います。